

鎌倉歴史文化交流館
Kamakura Museum of History and Culture

www.city.kamakura.kanagawa.jp/rekibun/koryukan.html

2025
3.15 sat ▶ 6.21 sat

HIRAIZUMI
TO KAMAKURA

兵
ど
も
が
夢
の
先

から

Soldiers are the
destination of their dreams

主催 鎌倉歴史文化交流館（鎌倉市教育委員会）

観覧料 〔一般〕…………… 400〔300〕円
〔小・中学生〕…………… 150〔100〕円*

開館時間／10時～16時（入館は15時30分まで）

休館日／日曜・祝日・休日

住所／〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷1-5-1

T E L／0467-73-8501

F A X／0467-73-8545

※〔 〕内は20名以上団体料金

*本料金で本館平常展示もご覧いただけます。

*身体障がい者手帳の交付を受けた方と付添1名、鎌倉市に通学している小学生から
大学院生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・
学生証・カード等を提示してください。

HIRAIZUMI
TO KAMAKURA

鎌倉

— 兵どもが夢の先 —

平泉から

Soldiers are the
destination of their dreams

平安時代中期から後期にかけての約1000年にわたり、平泉藤原氏（奥州藤原氏）は東北地方の平泉を拠点に繁栄しました。初代藤原清衡は、前九年合戦で父を、そして後三年合戦で妻子を失います。この大きな2つの戦乱による体験が、平泉の地に築き上げられた「みちのくの浄土」へとつながります。

相次ぐ合戦で親族らを失った清衡は、戦没者を供養するために中尊寺を建立します。そして、清衡の跡を継いだ2代基衡は毛越寺を建立、さらに、基衡の跡を継いだ3代秀衡が宇治の平等院鳳凰堂をモデルとした無量光院を建立します。このようにして、清衡が築いた仏教を中心とした国づくりが3代にわたり発展し、平泉は都市として繁栄しました。しかし、初代清衡から4代泰衡にわたり栄華をきわめた平泉藤原氏は、文治5年（1189）に源頼朝の奥州攻めにより滅亡します。

平泉藤原氏は滅亡しますが、平泉の文化は鎌倉へと継承されました。頼朝は、戦没者を供養するために永福寺を建立します。鎌倉幕府の歴史書『吾妻鏡』には、平泉藤原氏が築き上げた浄土世界に感激した頼朝が、平泉の寺院を模して永福寺を建立したことが記されています。このように、戦乱が続いた後に平和を求める意識は、平泉藤原氏から頼朝へと引き継がれました。

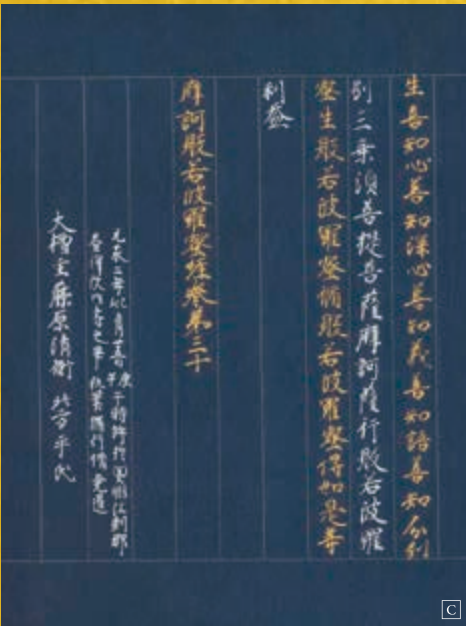
本展では、平泉の出土品や、史跡永福寺跡の出土品を通して、平泉藤原氏の栄華や、鎌倉へと伝わった平泉の文化について紹介します。



A



B



C



D



E



F

- A 後三年合戦絵巻(中巻)「鬼武と亀次の一騎打ち」
(岩手県立博物館蔵)
- B 白磁四耳壺(柳之御所遺跡出土・岩手県教育委員会蔵)
【3月下旬より展示予定】
- C 紺紙金銀字交書一切経(摩訶般若波羅蜜経 卷三十)〈複製〉
(えさし郷土文化館蔵)
- D 〈県指定〉銅製経筒
(史跡永福寺跡内経塚出土・鎌倉市教育委員会蔵)
- E 人面墨画土器〈複製〉
(柳之御所遺跡出土・平泉世界遺産ガイダンスセンター蔵)
- F 折敷(人々給絹日記)〈複製〉
(柳之御所遺跡出土・平泉世界遺産ガイダンスセンター蔵)

鎌倉歴史文化交流館

開催期間／令和7年(2025)3月15日(土)～6月21日(土)

開館時間／10時～16時(入館は15時30分まで)

休館日／日曜・祝日・休日

観覧料／〔一般〕400〔300〕円〔小・中学生〕150〔100〕円※

住所／〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷1-5-1

アクセス／JR鎌倉駅・江ノ電鎌倉駅から徒歩約7分

T E L ／0467-73-8501 F A X ／0467-73-8545

E メール／rekibun@city.kamakura.kanagawa.jp

※〔〕内は20名以上団体料金 ※本料金で本館平常展示もご覧いただけます。

※身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生～大学生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

※一般用の駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮ください。 ※障がい者等用駐車場をご利用の方は事前にご連絡ください。



©Forward Stroke inc

